



住まいの文化座／遊ベーシックデザインの会 第18回 定期会合

< 敬称略 >

平成29年4月18日：東京ビッグサイトにて開催し、大変好評を頂きました！

開催内容の一部
をご紹介します

■会 合

はじめに 今回の会合は、1年間の活動を通じて「技術力(設計力)の先にある、顧客に志向されるデザイン」に挑戦したいと考え、会の運営事務局から「今年度の取り組み」についてご案内を行い、サポート会社からの発表を致しました。
会として、一歩先をいく情報・提案をお届けし、会員の皆様の業務に活かして頂きたいという会合の主旨を、遊建築設計社の松浦よりお話ししました。



出席者 概要

1) 会員会社	16社
2) サポート会社	5社
3) その他ゲスト	1社
計	22社・34名

本年度の活動方針～「遊ベーシックデザインの会」の取り組み～

運営事務局： 布施 暁洋



本年度の活動方針を「技術力(設計力)の先にある、顧客に志向されるデザイン」と位置づけました。

今期の活動テーマを、「安心の住まい」を顧客に届けること・「デザイン性を高め」他社との差別化を図ることの2つとし、「会」が支援する具体的な活動を発表致しました。

第18回定期会合：第一号

本年度の活動テーマ

技術力(設計力)の先にある 顧客に志向されるデザイン

① 安心の住まいを届ける ② デザイン性を高める

具体的活動	具体的活動
1. 設計サポート【赤ペンチェック】	4. インテリアデザイン研修
2. ブロックプランマスター制度	5. ハウスデザイン集の企画・制作
3. PISSH：大幅リニューアル	6. 新デザイン住宅の提案

■安心の住まいを届ける

1. 設計サポート【赤ペンチェック】
2. ブロックプランマスター制度
3. PISSH：大幅リニューアル

■デザイン性を高める

1. インテリアデザイン研修
2. ハウスデザイン集の企画・制作
3. 新デザイン住宅の提案



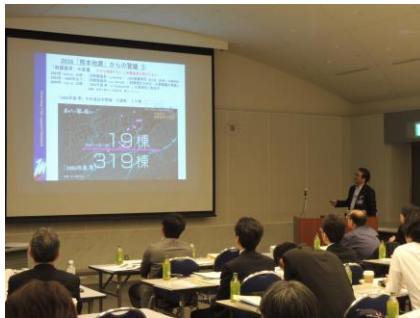
1.

住まい手に訴求する「安心の住まい」～間崩れのない家づくり～

サポート会社： (株)エム・スクエア 代表取締役社長 松田 久男



構造設計のサポートを行う(株)エム・スクエア:代表取締役社長の松田様より、昨年4月に発生した「熊本地震」以降に変化が起こっている「住まいに対する価値観」の変化について発表頂きました。



NHK や雑誌にて「住まい」の安全性に関する放映・特集が生まれ、住宅を選ぶ際に「耐震性」「安全」などのキーワードが注目されております。構造設計のプロが考える住宅市場における今後の課題を提起し、「耐震性能」を“見える化”するなどの提案がありました。

参加会員のみなさまからは、「改めて自社の取り組みを見直していかなければならない」・「どのように顧客に伝えるのかを考え直さなければ」といったお声がありました。

2.

『顧客に志向されるデザイン』～新たなデザイン住宅提案のカタチ～

サポート会社： (有)遊 建築設計社 代表取締役 松浦 喜則



少子高齢化や社会・経済の不安などの問題から、顧客の価値観は、より複雑に多様化していきます。そんな時代を迎える今、工務店各社の技術力に根差した“顧客に志向されるデザイン”を考え「ハウスデザイン」に取り組むことを、今期の「会」のテーマに基づき提案を致しました。



今回のハウスデザインの提案は「顧客価値観の変化を捉える」ことから始まり、「感覚に訴えるデザイン」と「実績に訴えるデザイン」を提案することが、今後の住宅市場において重要な要素だということを発表致しました。



「会」として今期は、「ハウスデザイン集」の企画・制作を通して“顧客に志向されるデザイン”に取り組んでいきます。

3.

インテリアで差別化する住まい ～印象づけるインテリアの提案～

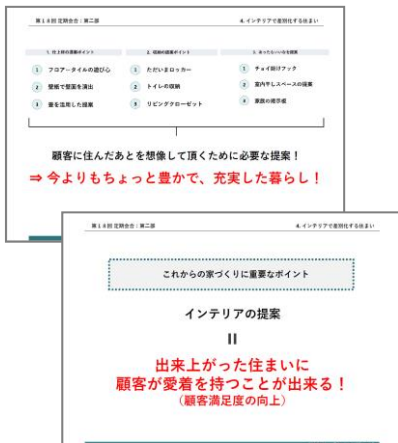
サポート会社： クラスアート アンド デザイン 内藤 茂恵美



今期のテーマに基づき、「インテリア提案のポイント」と「他社との差別化」をテーマに、サポート会社:クラスアート アンド デザインの内藤様より、実例に基づいてお話を頂きました。

今回の講演では、一般的に「仕様仕上げの提案」となっている“クロス”や“床材”を、顧客の生活スタイルに合わせて「インテリアデザイン」として提案を行うことが大切だということ。また、「インテリア提案」を日々行う立場から、今の顧客に対してインテリアを提案することに大きなメリットがあるという実感をしているとのお話がありました。

「会」では、このような「インテリア提案」による他社との差別化・顧客満足度の向上を目的に、研修会の開催などに取り組んでいきます。



4.

会合のまとめ

会の代表： 松浦 喜則



第18回：定期会合（講演の部）の最後に、会の代表：松浦喜則より、今期の活動テーマについてお話をさせて頂きました。

今期の活動テーマは2つのことをポイントとしており、1つは「基礎となる技術力・設計力を養うこと」、2つめが「多様性に対応するデザイン性を高めること」です。

「会」では、この活動テーマに基づいた具体的な活動を今期も運営事務局・サポート会社、そして会員のみなさまと一緒に実行していくことをお伝えさせて頂き、会合のまとめと致しました。



■意見交換会 (17:00～18:00)

(参加者：計 30 名)

会合に引き続き、会場を後方に移して意見交換会を開催しました。会合の話題・半年ぶりに交わす話題など、食事をしながら話に花を咲かせ、懇親を深めました。途中、新会員のご紹介をさせて頂きました。

■ 乾杯のご発声

土屋興業 株式会社
代表取締役 土屋 秀介 様より、
乾杯のご発声を頂きました。



土屋興業(株) 代表取締役 土屋 様

■ 中締めのご発声

株式会社 前島製材所
住宅事業部代表 前島 伸哉 様より、
中締めのご発声を頂きました。



(株)前島製材所 住宅事業部代表 前島 様

■ 新会員のご紹介

今期から新しく会員となった新会員の
みなさまより一言ご挨拶を頂きました。

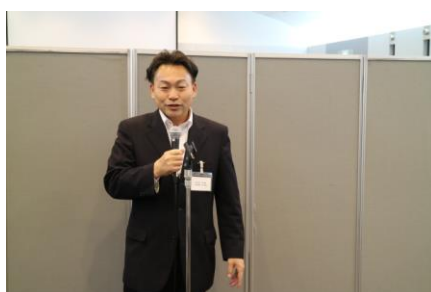
(株)グリーンライフ 代表取締役 長谷川 様



(株)オハナ 代表取締役 平尾 様



(株)大生建物 代表取締役 小林 様



(株)中田建設 代表取締役 中田 様

